

# なかの 区議会だより

184 平成15年(2003年)1月19日

編集・発行 / 中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-8-1  
 電話3228-5694 FAX3228-5693  
 ホームページ <http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/>



区議会ってどんなところ？(小学生の議場見学)

## 第4回定例会

# 中野区基本構想審議会条例 など16議案を可決

区議会は第4回定例会で、「中野区基本構想審議会条例」など区長提出13議案のほか、「大気汚染公害について新たな被害者救済制度の確立を求める意見書」など議員提出3議案を可決しました。また、助役および監査委員の選任に同意しました。

第4回定例会は、11月28日から12月11日まで開かれました。議案の審議に先立って、初日から3日間、9人の議員が区政課題について、一般質問を行いました。

この定例会では、「中野区基本構想審議会条例」、「中野区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」など新たに提出された12件と、継続審査になっていた「中野区長等の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例」の計13件の区長提出議案を審議しました。そのうち11件を全会一致で、2件を賛成多数で可決しました。

また、「大気汚染公害について新たな被害者救済制度の確立を求める意見書」など、計4件の議員提出議案を審議しました。そのうち3件を全会一致で可決し、「中野区長の任期に関する条例」を継続審査としました。

区民の方から提出された請願・陳情については、6件を採択し、2件を不採択としま

### 陳情に対する討論

次の陳情の審議にあたり、議員4人が討論を行いました。

賛成討論  
 岩永 しほ子 (共産)

反対討論  
 池田 一雄 (共産)

賛成討論  
 長沢 和彦 (共産)  
 むとう 有子 (無所属)

反対討論  
 住宅リフォーム助成制度の新設について

賛成討論  
 住宅基本台帳ネットワークの中止と個人情報保護条例の改正を求めることについて(1項・2項)

反対討論  
 安全・安心中野区づくりに関する条例制定について

### 活字が大きくなりました

今年度から、「区議会だより」の文字を大きくしました。これからも、区民の皆様が親しまれる編集に努めます。

#### 主な掲載記事

区政をたどす	2~4面
可決した議案・意見書	5面
請願・陳情の審議結果	6面

区議会のホームページをご覧ください

URL <http://kugikai.city.nakano.tokyo.jp/>



一般質問 第4回定例会

区政をただす

足元から財政状況を分析し

改善へ取り組み

自由民主党議員団 きたごう 秀文



東大附属西側道路

新たな基本構想の具体的なイメージを区民に提案し、議論し、議論してもらうべきではないか。基本構想や10か年計画、経営改革指針というだけでなく、足元から財政状況を分析し、改善していかなくてはならないか。

区長 低経済成長下での持続可能な社会の実現という観点から具体的な事柄について、折に触れ提案していきたい。区財政は、厳しい状況が続くと認識しており、財政の健全化を着実に実現するために、基本構想、行財政計画が欠かせないと考える。

行財政の構造改革を進め、財政再建を。行財政の構造改革を進め、財政再建することが、区の最重要緊急課題と思つておられる。区長 行財政の構造改革を進め、健全で強固な財政基盤の確立が必要と考え、財政状況を区民にきめ細かく

説明し、理解と協力を得ながら財政再建を進めていきたい。南台一・二丁目地区の防災まちづくり対策を。南台一・二丁目地区の防災対策について、区長はどのような認識と意識を持っているか。海洋研究所が移転もしくは売却となった場合の防災まちづくり対策は。

区長 防災性を高める必要がある、東大附属西側道路をはじめとする道路の整備や建築物の不燃化などに努め、また、地域の防災行動力の向上も重要であり、初期消火態勢の強化・充実や地域防災会の活性化のための活動を積極的に支援していきたい。南台一・二丁目地区防災街区整備地区計画や中野区都市計画マスタープランなどにおいて、広域避難場所内に防災公園を整備するとしており、粘り強い取り組みを進めていきたい。青少年の健全育成で社会を希望する方向へ

今年の上半期だけで、出会い系サイト関連事件が昨年同期に比べ2.6倍増え、そのうち児童買春事件は、約3倍に増えているが、これらの事件や社会状況をどう考えるか。NPOへの活動を更に活発にするには、活動しやすい環境づくりが重要であるが、独自の新しい組織を設置すべきではないか。区とNPOとのネットワークのため、ワークショップの開催、懇話会を設置してはどうか。区独自の融資制度など、財政支援をする考えはないか。

区長 新しい課題として必要な組織を整備し、活動の支援をしたい。対等な立場での協力は必要であり、話し合いの場のあり方を検討している。立ち上げ時期に限定した支援を検討したい。環境教育の推進に「エコスクール」の実現を

環境教育の重要性が高まる中、持続可能な社会づくりに

とつて意味がある存在だと思つて育つことができる家庭や地域社会のあり方をつくつていくことが重要と考える。

「新たな公共」の担い手となるNPOの推進を

公明党議員団 やながわ 妙子

大切にながら、先駆的な取り組みを生かし、環境教育の質的向上に向け支援したい。必要に応じNPOなどから支援を得ている。今後も広範で効果的な推進方を検討したい。各校の特徴や子どもたちの発想を大切にしたい。

新たな障害への対応を急げ

いつも落ち着きがない、注意力が散漫などはADHD(注意欠陥・多動性障害)の特徴で、これまで障害とは認識されてこなかった。しかし、医学的には脳の機能障害と言われており、新たな対応を検討すべき課題である。早急



自然教材園(中野本郷小学校)

は、学校における体験学習を通じ、実際に行動できる人間を育てることが大切である。区独自の「スーパーエコスクール」を計画すべきでは。計画実現にはNPOや企業からの技術提供を取り入れ、学校を中心に共生の循環がまき起こることが理想と思つてはどうか。エコ教育推進委員会などの組織を設置し、ピオトープづくりや「子ども環境ISO」を検討してはどうか。教育長 学校の主体性を

改定しようとして

区長 費用の一部を負担することは、健康を自分で守り、つくっていくという意識を持つての受診につながる。経済的に負担が困難な方には十分配慮したい。

区民のくらしをまもり 充実させる基本構想策定を

日本共産党議員団 長沢 和彦

に実態調査を実施する考えはないか。専門家による巡回相談やカウンセリング体制の整備は、教育や障害者福祉など施策の多面的な対応が必要であり、その対策の考えは、教育長 保護者の理解を得ながら実施に向け考えたい。教育センターで障害のある児童・生徒の相談を受けるほか、必要な場合は関係機関への紹介を行っている。教員研修の充実や情緒障害学級の増設などを考えるほか、保健福祉部との連携を深め、適切な対応を心掛けたい。

区長 費用の一部を負担することは、健康を自分で守り、つくっていくという意識を持つての受診につながる。経済的に負担が困難な方には十分配慮したい。

区長 基金の取り崩しも視野に入れて検討したい。保険

区長 基金の取り崩しも視野に入れて検討したい。保険



西武新宿線野方駅

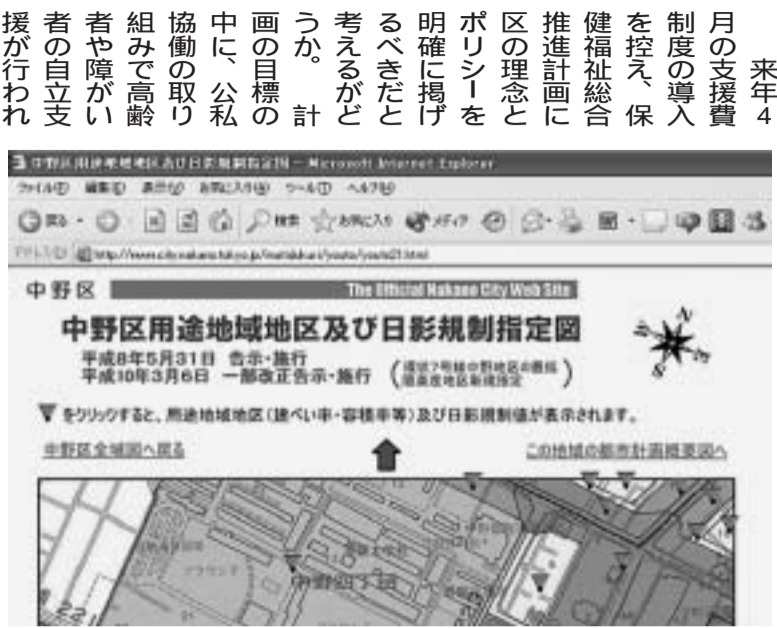


手をコンクリートで固める工事を1月に着手すると区に説明した。区民要望と合意を前提としてJRに臨むべきでは

区長 地元では現地の景観を大切にしており、極力既存のみどりを残すよう、区からも強く要望した。

## 保健福祉総合推進計画に 区の理念とポリシーを

市民自治フォーラム はつとり 幸子



区ホームページの用途地域図

来々月4月の支援費制度の導入を控え、保健福祉総合推進計画に区の理念とポリシーを明確に掲げるべきだと考えるがどうか。計画の目標の中に、公私協働の取り組みで高齢者や障がい者の自立支援が行われる地域社会の実現を目指すところがあるが、具体的施策が必要では。「民・民の契約の課題」を調査・勧告できるしくみについての考えは。

区長 計画は、区民の健康づくりの推進方策や支援費の導入など、平成15年度以降の区における保健福祉施策の方向性を明らかにするもので、施策の考え方や目標などをわかりやすく示していきたい。不足している更生施設や授産施設などの障害者関連

考えるか。今回新たに外部評価委員会を設置したが、公募の区民委員への情報提供は

区長 行政評価は、区の財源・人材の有効活用、区民の満足度の向上を目指すすくみであり、計画などの策定にあたっても活用していく。今の手法が確立されたものではないと考える。今後改善を図り、区民の意見も反映しながらさらに充実させていく。所管からのヒアリングの機会を用意するなど、十分に提供していきたい。

用途地域の見直しについて

用途地域の見直しにあたり、

## 21世紀にふさわしい 魅力ある学校づくりを

無所属 小串 まさのり



休み時間に遊ぶ子どもたち

学校の改築は築後50年が目安だが、区では平成19年から平成41年まで毎年のように該当する学校がでてくる。学校の統廃合は、建て替えを視野に入れつつ21世紀の魅力ある学校づくりという概念をもつて行うべきでは。

区長 区立小・中学校は小規模化が進行している。学校運営や子どもたちの集団形成に支障があるので、すみやかに統廃合を進める。将来の改築については、まったく新しいコンセプトで学校づく

区の見直し要領案の考え方。区民参加および情報公開の手法を工夫すべきでは。

区長 都の「用途地域等に関する指定方針及び指定基準」を踏まえ、また区都市計画マスタープランに定める土地利用方針を基本として、要領案を作成する。素案を区報やホームページで公表するとともに、各地域センターで説明会を開催し、区民の意見をいただく。意見は、都市計画審議会で審議した上で、6月には区原案として取りまとめる予定である。

りを進めているところがあるので参考にした。

区長 都の「用途地域等に関する指定方針及び指定基準」を踏まえ、また区都市計画マスタープランに定める土地利用方針を基本として、要領案を作成する。素案を区報やホームページで公表するとともに、各地域センターで説明会を開催し、区民の意見をいただく。意見は、都市計画審議会で審議した上で、6月には区原案として取りまとめる予定である。

## 清掃工場は 23区共有施設とせよ

無所属 むとこう 有子



清掃事務所車庫

の配置については、中学校の実績をもとにその効果を見極めて検討したい。

少子化解消の強いメッセージを発信せよ

中野区として少子化解消の強いメッセージを発信し、アピールできる具体的な施策を

持つべきではないか。

区長 子育てにおける新しい課題にこたえられるように施策をより一層充実させ、子どもを産み育てやすい環境を整えたい。そうすることが区民に対しての強いメッセージになると考えている。

東京23区清掃一三区清掃一部事務組合事務局が「新たな清掃工場建設は不要」とした検討結果は、可燃ごみ量と焼却能力の推移から冷静な判断を下したものだ。各区が各区のゴミに責任をもちつつ、23区共同して清掃事業を行なうべきだ。環境省は23区全体で焼却能力が過剰なら新工場建設の必要性はないと判断し、国庫補助金は支出しないとのことである。

区長 区長会では役員会レベルで調整中である。各区に所在する清掃工場は23区の共有財産であることを踏まえ、発言していきたい。

ヒートアイランド現象 緩和のまちづくりを

東京の街は、東京湾からの風を防ぐように高層ビルが立ち並び、住宅密集地が形成され、車の台数が激増し、オフィスビルから各家庭まで冷房機が設置された。このようなまちづくりにより創出されたヒートアイランド現象によって、夏、教室の気温が38度にもなる中で、子どもたちに勉学に集中せよというのは無理がある。屋上緑化などのヒートアイランド現象を和らげる中野のまちづくりに積極的に取り組んでほしい。

区長 区立施設の冷房による排熱も、ヒートアイランドの一因であることは認識しており、冷房の設定温度を工夫するなどの努力をしていくほか、区民、事業主などと連携し協議していきたい。

弔慰金廃止の声に対する区の見解は

現職、元職の区議や区長、助役らの特別職が亡くなった際に、遺族に支出される弔慰金は「廃止すべき」との区民の声が寄せられている。弔慰金を税金から支出することの是非について、どのような見解を持つのか。

区長 毎年の予算編成の中で見直しを議論してきたが、結果現行どおり推移してきた。弔慰金は、区政に功労のあった方に支出しており、社会通念上認められる範囲であると思うが、近年の社会の変化から見直す考えである。

第4回定例会

可決した議案

区長提出議案

中野区長等の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例

中野区基本構想審議会条例

中野区事務手数料条例の一部を改正する条例

中野区行政委員会の委員及び非常勤の監査委員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

特別区競馬組合規約の変更について

中野区自転車駐車場条例の一部を改正する条例

特別区道路線の認定について(鷺宮六丁目八三三番先)

特別区道路線の認定について(同番先)

て(鷺宮六丁目八三四番先(同番先))

中野区議員の給与に関する条例の一部を改正する条例

中野区立幼稚園教育職員給与に関する条例の一部を改正する条例

中野区議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

中野区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例

中野区教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例

議員提出議案

意見書(3件・次項に掲載)

可決した意見書

大気汚染公害について新たな被害者救済制度の確立を求める意見書

今日、東京における自動車排ガスによる大気汚染は改善しないばかりか、日々新たな公害被害者を生み出しており、ますます深刻なものとなっております。大気汚染が原因と見られる東京の呼吸器疾患の患者数は、国と都の認定を合わせて約7万5千人とされており、中野区でも1307人が都条例の認定を受けています。

速道路公団に対して損害賠償を命じました。

同判決は、自動車排ガスと呼吸器疾患の因果関係を認め、国の公害補償制度の対象外になつていない未認定患者に対して初めて損害賠償を認めたと画期的であり、今日数十万人といわれる東京の未認定患者の救済が極めて重要な課題であることを明らかにしました。

石原東京都知事はこの判決を受けて「控訴はしない」との結論を明確にしたうえで、都として「国による健康被害者救済制度の創設を強く要求」し、「メーカーの費用負担を含めて、国の責任で考えていくべき」としています。

主要な自動車メーカー各社は、被害者救済制度の財源負担について「行政が新たな救済制度を制定する場合、社会的要請を踏まえて総合的に対応を判断する」との確約書を提出しています。

以上のことから、国はこれらの被害者救済のために重大な責任を負うべきことは明らかであります。

よって中野区議会は、政府に対し、原因者負担の原則に立ち自動車メーカー等の財源負担による、新たな被害者救済制度を一刻も早く創設するよう強く求めるものであります。

内閣総理大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣あて

パレスチナ情勢に関して各種国際条約を遵守するようイスラエル政府に要請する意見書

現在、パレスチナ自治区内

市民は、イスラエル政府及びイスラエル軍の極端な政策と行動のため、移動や外出の自由や、水道、食料、電気などのライフラインの制限、根拠なき身柄拘束など極度な困難に直面しています。これらのイスラエル政府による行為は第4ジュネーブ協定、ハーグ協定等の占領や武力紛争に関する国際協定に違反しています。また、当のイスラエル政府が署名している国際人権A規約(経済的、社会的及び文化的権利に関する国際規約)にも反しているのは明らかです。

しかし、依然として武力衝突が頻発しており、イスラエルの力による制圧の自制とパレスチナ自治政府の過激派取締りの実現に世界の衆目が集まる中、紛争の終結へ向けての日本政府の役割がますます重要性を増しています。

イスラエル政府は国際条約を遵守してパレスチナとの暴力の悪循環を終わらせ、パレスチナ市民とイスラエル市民の安全な生活を保障するべきです。

中野区は、世界の平和を求め、区民の意思を背景に「憲法擁護・非核都市」を宣言、さらに「中野区における平和行政の基本に関する条例」を施行し、21世紀を「平和の世紀」とするための取り組みを進めてきました。

よって、中野区議会は日本政府に対し、イスラエル政府が各種国際条約を遵守し、パレスチナ市民の安全を保障するよう要請することを求めます。

内閣総理大臣、外務大臣あて

中小企業の当面する金融上の困難を解消し、「金融アセスメント法」の制定を求める意見書

現在すすめられている「不良債権の最終処理」によって連鎖倒産や失業者の激増などが予想され、地域経済や地域中小企業への深刻な影響が危惧されます。また、金融機関の破たんや統廃合による影響も大きなものが予想されます。

こうした一連の金融上の問題によって、健全な地域の中小企業が倒産に追い込まれることがないよう緊急対策を講ずることが重要な課題となっております。

さらに、これらの金融問題を解決するためには、地域と中小企業への円滑な資金供給をはかること、貸す側と借りる側との公正な取引関係をつくること、地域と中小企業を支える健全な金融機関を育てることの3点を柱とした「金融アセスメント法」を制定し、地域と中小企業への円滑な資金供給に努力する金融機関を正当に評価する仕組みづくりが急がれます。

よって、中野区議会は、中小企業の金融上の困難を解決するために、下記の事項の実施と「金融アセスメント法」の制定を強く求めるものであります。

1 不良債権の最終処理にあたっては、中小企業と地域経済への影響を最小限とする方策を講ずること。

2 ペイオフの決済性預金の解禁は、地域金融機関の預金をさらに流失させ、中小企業への資金パイプを狭めることが懸念されるので、中小企業金融の円滑化に充分配慮した対策を講ずること。

3 金融庁は、地域と中小企業の実態にあった別々の基準をもとに金融検査マニュアルを作成し、中小企業に適用すること。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、金融担当大臣、経済産業大臣、東京都知事あて

意見の分かれた案件(第4回定例会)

【 :賛成 x:反対 :退席】

Table with columns for item name, party names (Self, Public, Communist, etc.), and results (Agreed, Disagreed, etc.).

無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

会派名の略称(自 民:自由民主党議員団 公 明:公明党議員団 共 産:日本共産党議員団 自 治:市民自治フォーラム 民主 克:民主クラブ)

中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

贈らない 求めない 受け取らない

虚礼等廃止の主な事項

- 時候の挨拶状の送付
中元、歳暮等の贈答
慶事、弔事についての廃止事項
祝儀、香典、供花の贈与
祝電、弔電等の発送
本人または配偶者が出席する場合は、会費相当額を限度とする
病气等のお見舞いにおける金品等の贈与
新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告
各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等
本人または配偶者が出席する場合は、会費相当額を限度とする

# 請願・陳情の審議結果

ください。  
 意見書提出 みなす採択  
 (12) 第74号陳情 安全・安心  
 中野区づくりに関する条例制定について  
 (松本 武男)

中野区民のみならず、誰もが安全で安心して暮らせる街と思つような中野区をつくるため、生活安全条例を制定していただくよう陳情いたします。  
 賛成多数  
 (14) 第3号陳情 地域センター施設の利用資格拡大について  
 (江澤 兵治)

地域センターの卓球室及び音楽室の利用資格を拡大し、個人でも利用できるようにしてください。  
 全会一致  
 (14) 第19号陳情 パレスチナ情勢に関して各種国際条約を遵守するようイスラエル政府に要請する旨の意見書について  
 (ルセンコ・レイナ)

イスラエル政府に対し、各種国際条約を遵守し、パレスチナ市民の安全を保障するよう、日本政府が働きかけるよう意見書を提出していただきたくお願いいたします。  
 意見書提出 みなす採択  
 (14) 第32号陳情 知的障害学級の増設を早期に実現することについて(2項)  
 (高橋 佳子)

保護者の急病や通学困難な児童には送迎バスや介助人などなんらかの通学援助手段を確保してください。  
 全会一致  
 (14) 第33号陳情 中小企業の当面する金融上の困難を解消し、「金融アセスメント法」の制定を求める決議を要望することについて  
 (柏原 隆)

1 当面する中小企業の金融上の困難を解消するために、以下の項目について意見書を決議され、国の関係機関に強力に働きかけていただきたい。  
 (1) 不良債権の最終処理にあたっては、中小企業と地域経済への影響を最小限とする方策を講じていただきたい。  
 (2) ペイオフの決済性預金の解禁は、地域金融機関の預金をさらに流失させ、中小企業への資金パイプを狭めることが懸念されるので、中小企業金融の円滑化に充分配慮した対策を講じていただきたい。  
 (3) 金融庁は、地域と中小企業の実態にあつた別の基準をもとに、「金融検査マニュアル」を作成し、中小企業に適用していただきたい。  
 2 貴議会が、金融問題を根本的に解決するために、地域と中小企業への円滑な資金供給に努力する金融機関を正当

に評価する金融アセスメント法の制定を求める意見書を決議され、その立法化を東京都や国会、そして国の関係機関に要望していただきたい。  
 意見書提出 みなす採択  
 (14) 第15号陳情 住宅リフォーム助成制度の新設について賛成少数  
 (14) 第34号陳情 住民基本台帳ネットワークの中止と個人情報保護条例の改正を求めることについて(1項・2項)賛成少数  
 (14) 第18号陳情 JR中野駅北口前への交番設置について  
 (14) 第22号陳情 「公共工事における資金等を確保する条例」(公契約条例) 制定に向けた検討について  
 (14) 第23号陳情 中野ふれあいロード商店街への交番などの設置について  
 (14) 第34号陳情 住民基本台帳ネットワークの中止と個人情報保護条例の改正を求めることについて(3項)  
 《区民委員会付託》  
 (14) 第20号陳情 児童館・学童クラブ施設配置・運営の見直しについて  
 (14) 第25号陳情 痴呆性高齢者対応のグループ・ホームの建設と運営およびNPO法人支援について(3項)  
 《厚生委員会付託》  
 (14) 第21号陳情 保健所によ

## 不採択

る地域リハビリ事業の復活について  
 (14) 第27号陳情 介護保険事業計画の検討に際し、施策化を求めることについて(2項・3項)  
 (14) 第28号陳情 区民健診・がん検診の現行制度継続を求めることについて  
 (14) 第30号陳情 堀江高齢者福祉センターの民間委託に関することについて  
 《建設委員会付託》  
 (11) 第30号陳情 (仮称)中野マンション建築計画について  
 (11) 第33号陳情 「シテイテレビ中野」について(3項)  
 (13) 第27号陳情 違反建築物の改築等中止をもとめることなどについて  
 (14) 第29号陳情 首都高速中央環状新宿線について関係機関へ「工事の一時中断・見直し」を求める意見書を提出する事について  
 《文教委員会付託》  
 (13) 第15号陳情 「中野区行財政5か年計画」に基づく区立幼稚園の役割、機能と配置について  
 (13) 第20号陳情 中野区の現行の地域図書館の存続について  
 (14) 第32号陳情 知的障害学級の増設を早期に実現することについて(1項)  
 《警察大学校等跡地利用特別委員会付託》  
 (11) 第20号陳情 警察大学校等移転跡地土地利用計画について  
 (11) 第24号陳情 警察大学校等跡地利用計画の再検討を求めることについて  
 (11) 第25号陳情 中野区の清掃関連施設の建設計画について  
 (13) 第21号陳情 警察大学校等移転跡地を清掃工場並びに関連施設の用地として確保することについて  
 (13) 第47号陳情 警察大学校等跡地を区民に開放することについて

## 継続審査

《総務委員会付託》  
 (14) 第18号陳情 JR中野駅北口前への交番設置について  
 (14) 第22号陳情 「公共工事における資金等を確保する条例」(公契約条例) 制定に向けた検討について  
 (14) 第23号陳情 中野ふれあいロード商店街への交番などの設置について  
 (14) 第34号陳情 住民基本台帳ネットワークの中止と個人情報保護条例の改正を求めることについて(3項)  
 《区民委員会付託》  
 (14) 第20号陳情 児童館・学童クラブ施設配置・運営の見直しについて  
 (14) 第25号陳情 痴呆性高齢者対応のグループ・ホームの建設と運営およびNPO法人支援について(3項)  
 《厚生委員会付託》  
 (14) 第21号陳情 保健所によ

## 閉会中の委員会の動き

平成14年11月

- 総務委員会
  - 11/15 陳情2件を審査、報告7件を聴取
  - 11/15 陳情1件を審査、報告6件を聴取
  - 11/25 要求資料1件を審査、報告1件を聴取
- 文教委員会
  - 11/15 報告7件を聴取
  - 11/14 第4回定例会の日程などを協議
  - 11/21 第4回定例会の招集日の確認や日程などを協議

**区議会を傍聴してみませんか**

本会議や委員会の傍聴は、どなたでもできます。傍聴を希望される方は、会議の当日、区議会事務局(区役所議会棟3階)で傍聴の手続きをしてください。

受け付けは会議開会の1時間前、入場は30分前からになります。本会議は定員100人(ただし、椅子席は先着80人)、委員会は定員15人です。本会議場や委員会室への携帯電話の持ち込みは禁止となっています。お持ちの方は、事務局でお預かりします。

その他、傍聴についてのお問い合わせは、区議会事務局(電話3228-8870)まで。

### 第1回 定例会のお知らせ

次回の定例会は、2月に開かれる予定です。  
 お問い合わせは、区議会事務局(電話3228-5694)まで。

### ご利用ください

**本会議録画ビデオ**  
 平成14年第4回定例会本会議の様子を録画したビデオテープを貸し出しています。ご希望の方は、区役所1階区政資料コーナーまで。

**声の区議会だより**  
 本紙を録音した「声のなかの区議会だより」の利用をご希望の方は、区議会事務局(電話3228-5694)まで。視覚障害者の方へお知らせください。

### 区議会各会派のEメールアドレス

自由民主党議員団	jimin@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
公明党議員団	komei@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
日本共産党議員団	jcp@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
市民自治フォーラム	forum@kugikai.city.nakano.tokyo.jp
民主クラブ	min-ku@kugikai.city.nakano.tokyo.jp

### 区議会だよりへのご意見・ご要望は区議会事務局まで

〒164-8501 中野区中野4-8-1  
 電話 3228-5694 FAX 3228-5693